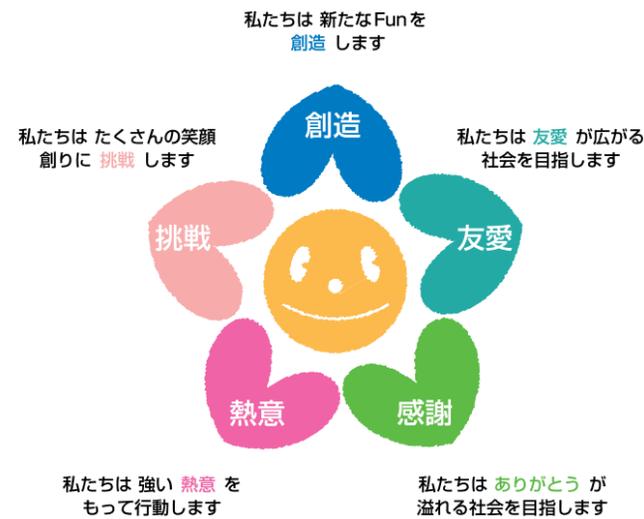


●ピーくん財団



ピーくん財団は地域社会の活性化、社会福祉、教育文化等に関する事業、地域社会の発展および地域住民の満足度向上と豊かな社会の実現に寄与することを目的として設立された。

代表理事 野中ともよ

理事：庄司正英、澤田秀雄、南部靖之

所在地：東京都中央区銀座6-13-16 銀座ウォールビル11階

野中 ためのエッセンスであるべきですもの。「人生100年時代」なんて言われるようになって、自分の人生をどうデザインするかが問われるけど、すべての軸はやっぱり「楽しくなければ人生じゃない」と私は思っています。

野中 人と人が繋がるところには、楽しいことが起こる。「楽しい」のエネルギーは人を何倍にも輝かせるわよね。そのために、新しいことに挑戦して人々を笑顔にする、ピーくん財団はそんなプラットフォームを作っていくべきだと思っています。ロ



コミュニティルームでの活動風景



子どもたちに大人気のピーくんハロウィン

ーカルの人とコトを繋いでいくことで生まれた「地域コミュニティ」をベースに開催した「楽縁祭」でも、私たちの想いに共感してくれた人が集まって、つながって、また新たなFunがあちこちで起こっていたし、ピーくんが集まる子どもたちのキラキラした笑顔がすべてを物語ったわよね。

野中 一人一人の小さな力と大きな志が集まると、すごいパワーになるわよね。こういったコミュニティをつくっていくことは、社会的な課題をFunのチカラで解決していくことにもなると思っています。協力してくれた皆さんとピーくんバスでどこに行けたりするとさらに何か生まれる予感がしますね。

「Fun」の場を 提供し、人を繋げる

楽しく生きるためのエッセンスを語る



特別対談

ピーくん財団代表理事

野中ともよ

ピーアークホールディングス社長

庄司眞

のなか・ともよ——NHK等で多数の番組メインキャスターを務める。2001年より日興フィナンシャル・インテリジェンス理事長、アサヒビール取締役など、企業の取締役や経営顧問を歴任。また、政府審議委員等も兼務。07年8月NPO法人ガイア・イニシアティブを設立、理事長を務める。16年3月よりピーくん財団代表理事。

しょうじ・まこと——1978年東京都生まれ。米国サフォーク大学、慶應義塾大学大学院経営管理研究科(MBA)卒。みずほ銀行、ローランド・ベルガー、ドリームインキュベータを経て、2010年ピーアークホールディングス入社。16年4月より同社社長。

野中 「Fun for Life」という考え方にはとても共感しています。「楽しい(Fun)」は余暇の領域のみならず、働く、学ぶ、すべてにおいて人生を豊かにするものを感じています。

野中 御社の「Fun for Life」という考え方にはとても共感しています。「楽しい(Fun)」は余暇の領域のみならず、働く、学ぶ、すべてにおいて人生を豊かにするものを感じています。

庄司 当社のクレドは「Fun for Life」。私たちの仕事は、世の中を楽しくすること。」「パチンコをする人も、しない人もお客様」とお客様の定義を広げ、店舗を超えた地域社会との繋がりにも力を入れてきました。そして、さまざまな地域活動や被災地活動を行う中で多くの人に出会い、笑顔が生まれることで心が豊かになっていく様を目にして、あらためてFunというものの力を感じています。

野中 御社の「Fun for Life」という考え方にはとても共感しています。「楽しい(Fun)」は余暇の領域のみならず、働く、学ぶ、すべてにおいて人生を豊かにするものを感じています。

庄司 当社では「Fun for Life」。私たちの仕事は、世の中を楽しくすること。」「パチンコをする人も、しない人もお客様」とお客様の定義を広げ、店舗を超えた地域社会との繋がりにも力を入れてきました。そして、さまざまな地域活動や被災地活動を行う中で多くの人に出会い、笑顔が生まれることで心が豊かになっていく様を目にして、あらためてFunというものの力を感じています。

野中 御社の「Fun for Life」という考え方にはとても共感しています。「楽しい(Fun)」は余暇の領域のみならず、働く、学ぶ、すべてにおいて人生を豊かにするものを感じています。

庄司 当社では「Fun for Life」。私たちの仕事は、世の中を楽しくすること。」「パチンコをする人も、しない人もお客様」とお客様の定義を広げ、店舗を超えた地域社会との繋がりにも力を入れてきました。そして、さまざまな地域活動や被災地活動を行う中で多くの人に出会い、笑顔が生まれることで心が豊かになっていく様を目にして、あらためてFunというものの力を感じています。

庄司 ちょうどそんな想いで、毎年ゴールデンウィークに千葉の幕張メッセで開催している「ピーアーク presents 幕張メッセどきどきフリーマーケット」に、店舗地域の皆さんを招待して、ピーくんバスでお連れしました。その道中でも参加者同士が仲良くなるFunな瞬間が

生まれましたね。また、店舗地域で活動している方々にはブース出展いただきました。これをキッカケに当社スタッフと交流し、考えに共感くださり、ある地域イベントにお声掛けくださったんです。「パチンコ企業はちよつと……」という方を「ピーアークさんは他と違って」と



毎年約20万人が訪れる「幕張メッセどきどきフリーマーケット」



「楽緑祭」での記念撮影。地域住民、大学生、ローカルヒーロー等、運営の輪も広がっている

说得して下さって参加することができたんです。結果「来年もぜひ」とお言葉を頂いて、街の楽しい機能として求められていることを感じましたね。「ピーくんがいる街にはいつも楽しいがあふれている」そんな想いを今期のCMにも反映しています。私たちの目指した姿をピーくんにのせ、ピーくんをHUBに、楽しいを伝播していきます。

ローカルで、かつリアルなコミュニティを増やしていく。ピーくん財団は、そんな幸せな地域づくりに貢献していきます。出会えてよかった、ピーくんがいてくれてよかった。たくさんのご縁でFunが広がる。ピーくんがいる街はどんどん広がって、地球全体をローカルに考えて、発展途上国へのワクチン支援や環境保全活動も続けていきます。「ピーくんがいる街に住みたい」と言ってもらえることがゴールですね。



天ぶら油で走るピーくんバス